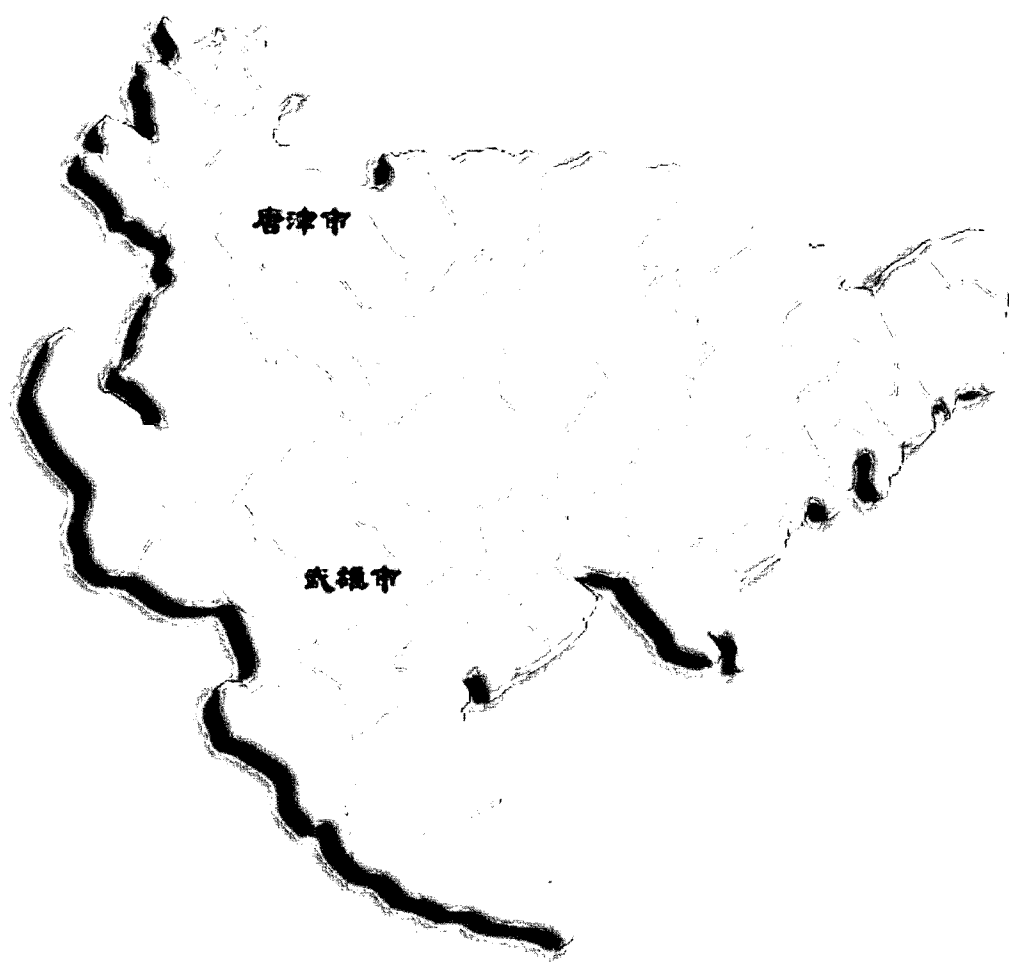




佐賀県

HOPE奨励賞受賞市町村

☆ 唐津市 ☆

唐津市営西唐津住宅



事業概要

西唐津住宅（団地）は、同地区の公営住宅需要に対応するため建設したもので、HOPE計画で提案している唐津型公営住宅のモデル住宅（団地）として位置づけている。

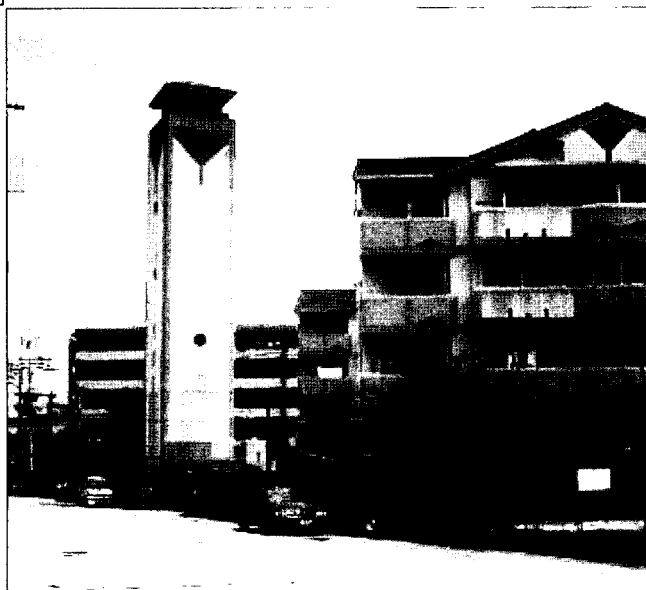
同提案は「周辺地域となじむデザイン」を基本としており、西唐津地区の特徴である「港」をイメージして、住棟部は隣接する住戸の景観に配慮した勾配屋根、ヨットとカモメをデザイン化したファサードに、また、給水塔は当団地のシンボルとなる「灯台」をイメージした造りとしている。この給水塔の低層部にはステージと滑り台を設け、祭りの舞台や子供の遊び場としての機能を持たせ、唐津市HOPE計画のテーマである「歴史、風景、人のハーモニー」に沿ったものとしている。



計画概要

敷地面積	3,000㎡
建築面積	796.73㎡（関連施設含む）
延床面積	2,625.91㎡（関連施設含む）
構造・階数	鉄筋コンクリート造4階建
型式	積層型（階段室型）
タイプ別住戸数	3DKタイプ：32戸
及び面積（公営住宅法による）	戸当り面積：79.21㎡ （内訳）
	特定目的（高齢者向け）：4戸
	一般向け：28戸

事業実施場所	唐津市妙見町7183-24
事業種別	公営住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	唐津市
事業実施年度	平成6年度～平成7年度

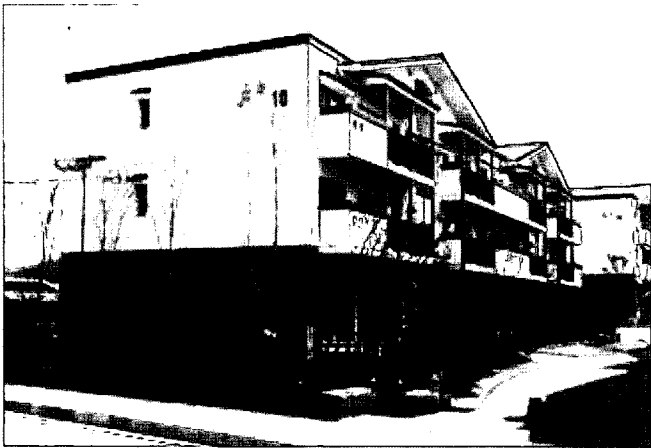


武雄市営中野住宅



事業概要

- 計画の目的：豊かな自然との調和と地区の個性を生かした空間づくりを行い、若者の定住促進を図る。
- 伝統的建築物保存：昔からの町並みや歴史的建造物が多数残っている旧長崎街道の特徴の1つである「妻入り入母屋風屋根」を住棟デザインに取り入れた。
- 地場財産活用：バルコニー笠木や陸屋根部笠木などに地場陶板を利用した。
- 地域の活性化：若年層の定住が促進されたことにより、周辺部の既存住宅を含めた地域の活性化が図られた。



計画概要

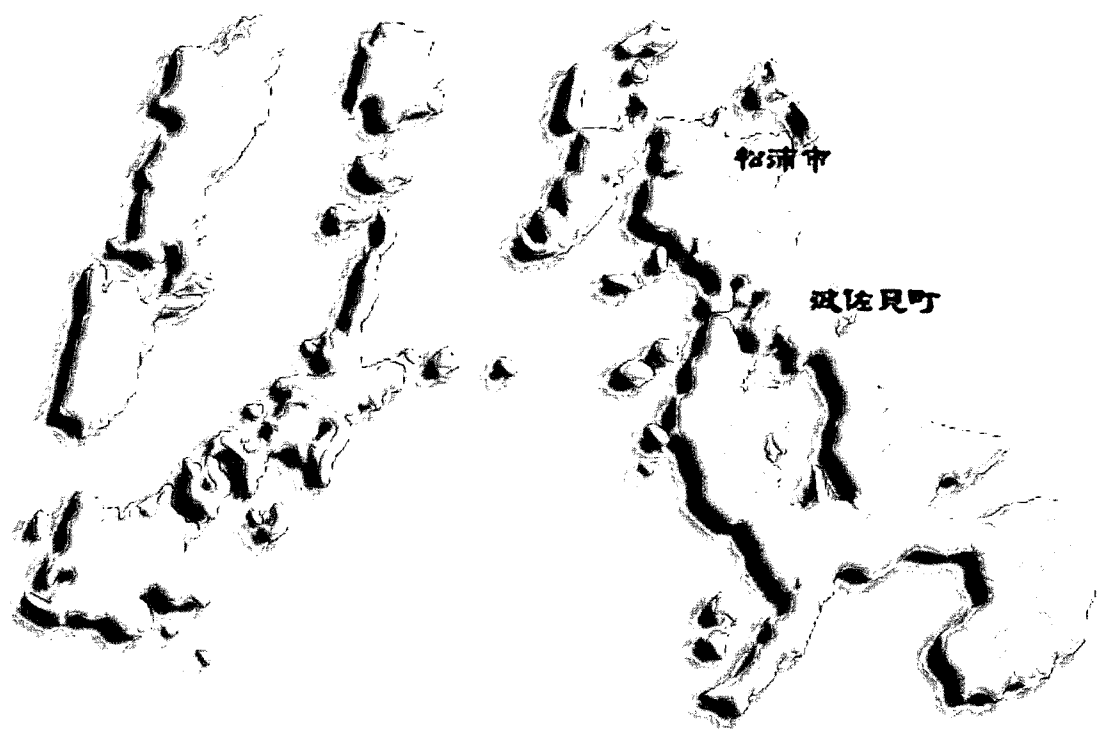
敷地面積	14,630㎡
建築面積	2,957.262㎡
延床面積	8,223.96㎡
構造	鉄筋コンクリート3階建
型式	積層型（中耐3）

タイプ別住戸面積等

- 北入り12戸タイプ（旧1種）74.0㎡（公住面積）
- 北入り6戸タイプ（旧1種）74.0㎡
- 南入り12戸タイプ（旧2種）69.88㎡
- 北入り12戸タイプ（旧2種）71.37㎡
- 北入り6戸タイプ（旧2種）71.28㎡

事業実施場所	武雄市朝日町大字中野6567番地1
事業種別	公営住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	武雄市
事業実施年度	昭和63年度～平成4年度





長崎県

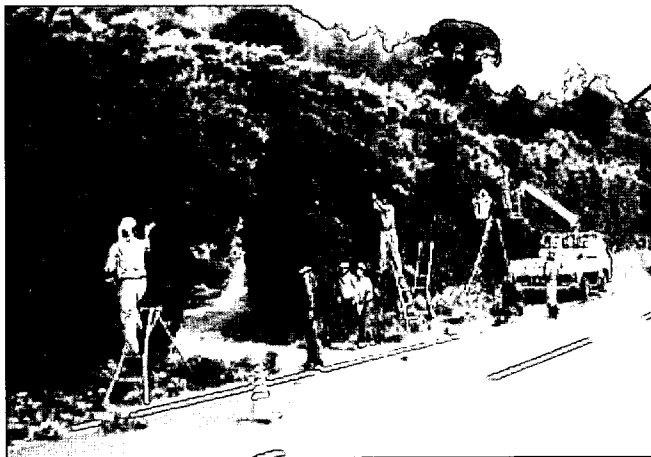
HOPE奨励賞受賞市町村

「住まいづくり研究会」の設立



事業概要

- 「松浦の住まい」計画・チェックリストを作成
- 松浦の地域文化「ひゃーし」調査研究
 - ・ 見事に剪定された高生垣「ひゃーし」が松浦の地域文化として景観の特色となっていることに着目し、これまで52件の「ひゃーし」の住まいを調査し写真展等を行ない、さらに今年度も調査を継続
 - ・ 「ひゃーし」が高すぎるため剪定に苦勞されており、低く伐られたり放置されたりしている状況であるため「ひゃーし」剪定体験を企画実施・住宅金融公庫地方公共団体施策住宅特別加算制度による「松浦の住まい適合住宅建設基準素案作成
 - ・ 「ひゃーし」と微気象について研究をおこない生垣や樹木を施す環境共生の開放型住宅によるまちづくりを目的としている。
- 松浦のバリアフリー調査（松浦ここがあぶないマップ作成）



計画概要

平成11年度に策定した松浦市住宅マスタープランにおいて、今後の住宅マスタープラン推進事業の取り組みや松浦におけるまちづくり等の中心的役割を担う市民団体組織の「松浦住まいづくり研究会」の設立を推進事業の1項目として位置付け、平成12年度に設立した。

事業実施場所	松浦市全域
事業主体	松浦住まいづくり研究会
事業実施年度	平成12年度～



町営住宅折敷瀬団地建替工事



事業概要

- 波佐見焼製の陶磁器タイルを使用し、町のイメージアップに寄与しています。
- 共用ホールを住棟西端部の団地入り口に配し、周辺住民との接点として位置づけています。



計画概要

敷地面積	2,264.88㎡
建築面積	530.12㎡
延床面積	883.60㎡
構造	耐火構造2階建
タイプ別住戸数	1棟 12戸
	2DK 4戸
	3DK 8戸

事業実施場所	東彼杵郡波佐見町折敷瀬郷369番地
事業種	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	波佐見町
事業実施年度	平成10年度





熊本県

HOPE奨励賞受賞市町村

県営新渡鹿団地



事業概要

当団地は、熊本市の東北部の住宅地の振興住宅地内にある。

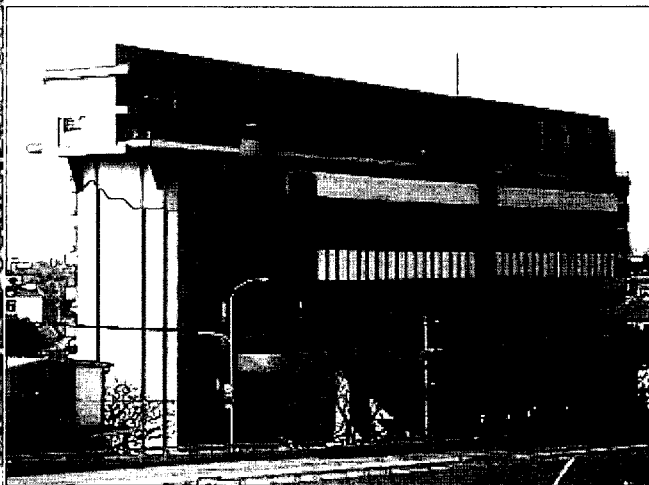
くまもとアートポリスプロジェクト参加団地として、公共による市街地形成型の集合住宅として質の高い居住性と良好な住環境を提供すると共に既存の都市に新たな関係を引き出している。

北側居室の採光・通風を配慮し、空中廊下形式の北側廊下の採用し、また都市の通風確保のため住棟にスリットも設けている。



計画概要

敷地面積	5,022㎡
建築面積	1,285㎡
延床面積	7,302㎡
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
階数	11階建 1棟
戸数	80戸
事業実施場所	熊本市新渡鹿3丁目15番1
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅整備事業
事業主体	熊本県
事業実施年度	平成2年



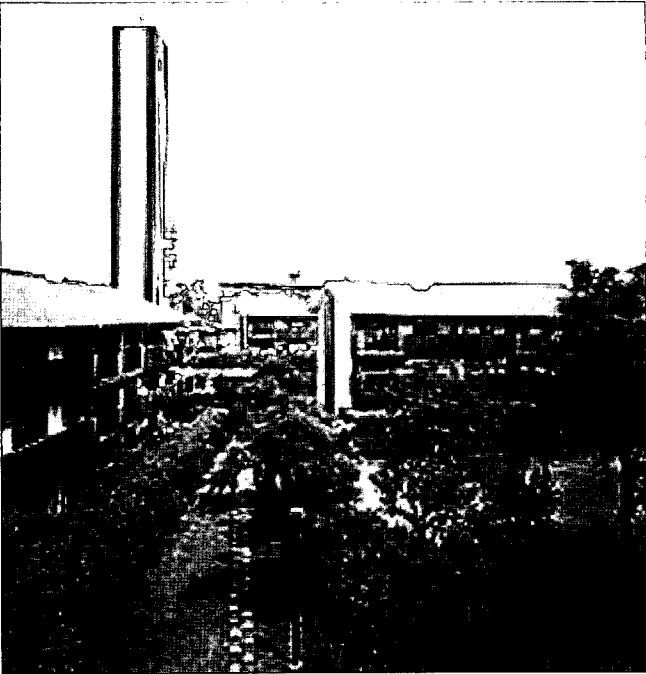
県営帯山第2団地



事業概要

当団地は、昭和28年の熊本大水害のあと、災害公営住宅として建設された木造平屋建て70戸の住宅を除却し、102戸の低・中層住宅として建て替えたものである。

団地は熊本市の東部に位置し、県庁から徒歩で15分程度の閑静な住宅街にある。計画に当たっては入居者に高齢者が多いことに配慮し、階段・浴室・緊急連絡装置等ハード面の対応も含め、入居者が育ててきた樹木や、祭ってきたお地蔵様を残していくことで従来のコミュニティを守り〈ゆとりと機能性の調和〉がとれた団地づくりをめざした。



計画概要

敷地面積	11,228㎡
建築面積	2,805㎡
延床面積	7,648㎡
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
階数	2階～4階建 7棟
戸数	102戸（身障者向4戸）

事業実施場所	熊本市帯山1丁目39番地
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅整備事業
事業主体	熊本県
事業実施年度	昭和60年～61年



☆ 西原村 ☆

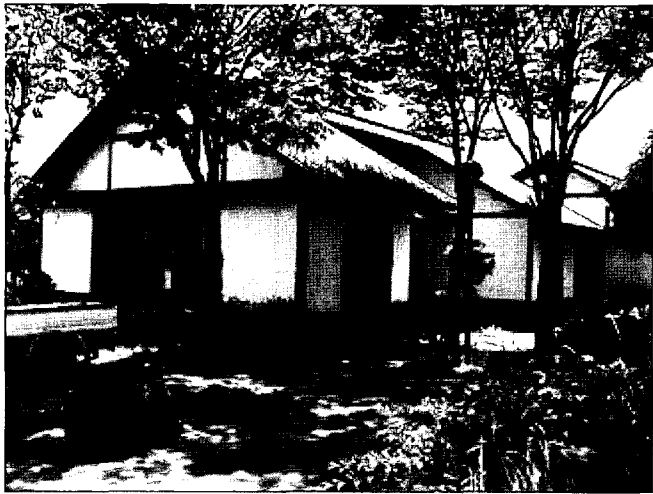
河原団地建設事業



事業概要

当団地は、河原地区の過疎防止策として建設された。

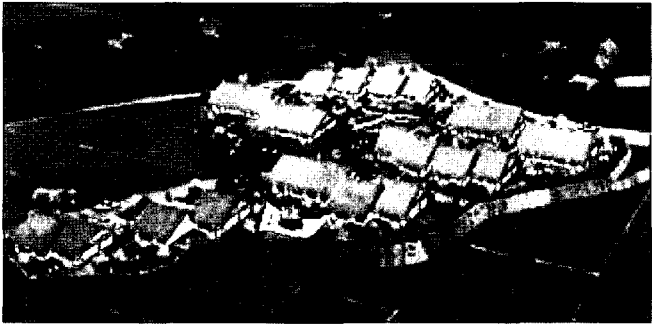
それを機として、熊本市のベッドタウン化の兆しもみられるようになりつつある。 団地内通路や土間などに地元の石を使用し、地場産材・県産材を活用した建設計画である。配置計画としては、住戸間に3箇所人々が触れ合う場としてコモンスペースを設置し、さらに近隣住民との接点としての広場を中央部に設けた。植栽計画では、地元の気候風土に合った樹木・花を植え、緑豊かな環境になっている。



計画概要

敷地面積	8,600㎡
建築面積	1,542㎡
延床面積	1,542㎡
構造及び型式	木造2戸連
タイプ別住戸数及び面積	1種(2F)4戸 314㎡ 2タイプ 2種(1F)20戸1,228㎡

事業実施場所	熊本県阿蘇郡西原村大字河原896-1
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	西原村
事業実施年度	昭和60年度～昭和61年度



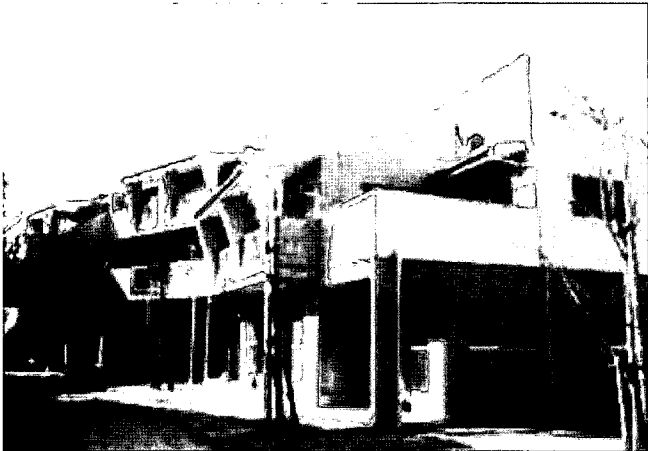
☆ 八代市 ☆

西片町団地



事業概要

八代市において西片町周辺は、古墳、遺跡等が広範囲に存在し、古くから集落の跡を残しており、また、市内のなかでも住宅地として居注意識の非常に高い地域でもあります。西片町団地は、このような住環境の中、昭和29年に木造平屋建20戸の公営住宅として建設されましたが、近年その老朽化が著しく、平成3年より、地域に根ざした住まいづくり（HOPE計画）の基に建替え基本計画に着手し、平成5年度に新しい住環境をもつ市営住宅団地として再生されたものです。



計画概要

住棟名	戸数	構造	床面積
A棟	8戸	RC造一部木造2階建	543.83㎡
B棟	4戸	RC造一部木造2階建	265.14㎡
C棟	8戸	RC造3階建	553.77㎡
D棟	4戸	RC造一部木造2階建	278.31㎡
E棟	6戸	RC棟3階建	414.74㎡
計	30戸		2055.79㎡
集会室		RC造一部木造平屋建	108.49㎡
その他	ブドウ園・自転車置場・ホ ン室・ブドウ園		37.64㎡

- 事業実施場所
- 八代市西片町2160番地
- 事業種別
- 住宅団地
- 事業制度
- 公営住宅事業
- 事業主体
- 八代市
- 事業実施年度
- 平成5年度



☆ 松橋町 ☆

希望の里団地新築工事



事業概要

この団地は、福祉施設「希望の里」内にあり健全者と体の不自由な人との共生を図ることを目的として建設された住宅である。そのために1階部分を鉄筋コンクリート、2階部分を木造の混構造とし、1・2階での住み分けをしている。1階部分には視力、肢体に障害のある人、または健全者の生活を、2階部分には視覚に障害のある人、または健全者の生活を考えてのことで、このことは、入居者の使い勝手、火災等の避難を考えてのことである。1階部分の障害者向けの住宅は、すべての段差を無くし車椅子、松葉杖での移動が容易にでき、また、流しは、高さの調節ができるようになっている。



計画概要

敷地面積	2809.35㎡
建築面積	646.27㎡
延床面積	925.05㎡
構造	鉄筋コンクリート造+木造 2階建
型式	積層型 2棟
タイプ別住戸数及び面積	2LDK 身障者用 2戸 (70.9㎡) 2LDK 健全者用 12戸 (63.9~67.5㎡)

事業実施場所	下益城郡松橋町大字豊福
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	松橋町
事業実施年度	昭和63年度



☆ 松橋町 ☆

上の原団地新築工事



事業概要

安心して住み続けられる団地づくり、住み手が主役の団地づくりを基本理念として計画。平面計画にあたっては、再入居者に対し、個別及びグループ別のヒアリングを実施。

また、バリアフリーなどの物的環境だけでなく、心理的にも安心して住み続けられるように自然監視が行えるような住戸の開放性や従前の良好な近隣関係が継承発展できるような配置をしている。地上階の歩行者動線に沿うかたちで2階レベルに立体通路を設置。



事業実施場所	下益城郡松橋町大字松橋
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	松橋町
事業実施年度	平成8年度～平成11年度

計画概要	
敷地面積	8,496.74㎡
住宅	
建築面積	2,158.61㎡
延床面積	3,514.98㎡
構造	鉄筋コンクリート造2,3階建
型式	積層型 12棟
タイプ別住戸	2LDK 5戸 (62.1～73.5㎡) 3
数及び面積	LDK 40戸 (69.2～83.4㎡) 4
	LDK 3戸 (76.4～79.3㎡)
集会場	
建築面積	100.08㎡
延床面積	99.82㎡
構造	鉄筋コンクリート造平屋建

築切団地新築工事



事業概要

松橋町の自然、気候・風土を考え、風の通る路地、夏の陽射しを避ける深い軒の出、樹木など、地域の風景作りの中心となる団地をめざし、全体計画を行っている。また、住戸計画では、DK、居間、和室と続き間型を採用している。また、路地によって階段とバルコニーをつなぎ、1戸建感覚の住宅としている。



計画概要

敷地面積	9,012.00㎡
住宅	
建築面積	1,722.60㎡
延床面積	4,525.70㎡
構造	鉄筋コンクリート造3階建
型式	積層型 4棟
タイプ別住戸	2LDK 11戸 (56.7~58.3㎡) 3
数及び面積	LDK 49戸 (64.8~68.6㎡)
集会室	
建築面積	137.20㎡
延床面積	114.19㎡

事業実施場所	下益城郡松橋町大字松橋
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	松橋町
事業実施年度	昭和62年度～平成元年度



☆ 豊野町 ☆

出店団地



事業概要

- 住む人に愛着が持てる団地づくり
- 周辺地域との交流を大事にした団地づくり
- 人口の安定化
- 地域の活性化
- 地域の景観づくりとなる団地



計画概要

敷地面積	2,112㎡
建築面積	1種 75.35㎡ 2種 69.15㎡
延床面積	1種 72.00㎡ 2種 69.10㎡
構造	木造
型式	二戸一
住戸数	6戸
階数等	平屋建て

事業実施場所	熊本県下益城郡豊野町大字下郷 2232-1
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	豊野町
事業実施年度	事業開始 平成4年度、終了年度 平成4年度



☆ 玉東町 ☆

玉東町営住宅 猪の鼻団地建設工事



事業概要

当町は、「まちづくり計画」の中で「木葉街道ふれあいの里づくり」としたテーマで計画対象地域を設定しており、当住宅もこの地域内に位置する。このことから当住宅は、テーマの中の「歴史的背景に沿った宿場街」にこだわりを持ち、それに近い街並みを想定形成している。なぜならば、今でも昔を偲ばせる家屋が立ち並び賑わいを見せた街並みが残っているためであり、このような歴史的背景と、風土に根付いた景観を保存しながら、我が街独自の郷土色豊かなムラ（団地）を建設している。

また、当団地は南斜面の丘陵地にあり住戸の配置は、全戸南向きで全ての住戸からの眺望ができ、建物は斜面の段差を生かし二階からの進入とした、ユニークな二階建てと平屋づくりの木造住宅である。



計画概要

敷地面積	11530.8㎡
建築面積	10069.8㎡
延床面積	3686.4㎡
構造	木造
型式	二戸一棟
住戸数	50戸

事業実施場所	熊本県玉名郡玉東町大字上木葉
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	玉東町
事業実施年度	平成4年度～平成8年度



板楠団地



事業概要

- 1) 三加和の特性を踏まえた質の高い居住空間づくり
自然環境・伝統・文化などの特性を活かしながらモデルとなる質の高い居住空間をつくり、ひいては住みよい地域社会づくりにも役立てていく。
- 2) 地域の総意による住まいづくり
住まい環境づくりについても自主性を発揮し、多様性を認めつつ自らの総意と工夫により住まいを推進する。
- 3) 住まいや住まい方住まいづくりに総合的に関わる住宅施策の展開
住宅だけでなく住環境や社会、産業に広く施策を統合し展開を図る。
林業の振興のため、地元産の木材をふんだんに使用。
地域のコミュニティーを生かす大集会場。

計画概要

敷地面積	10,221㎡
住居専用面積	1997.75㎡
構造・戸数等	木造3DK (1種)平屋7戸 2階9戸 (2種)平屋5戸 2階9戸 計 30戸
集会所	102㎡ 防火水槽1基 (40 t)
浄化槽	1基 (105人槽)
駐車場	30台
事業実施場所	三加和町大字板楠1814番地 1
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	三加和町
事業実施年度	平成元年度～平成4年度

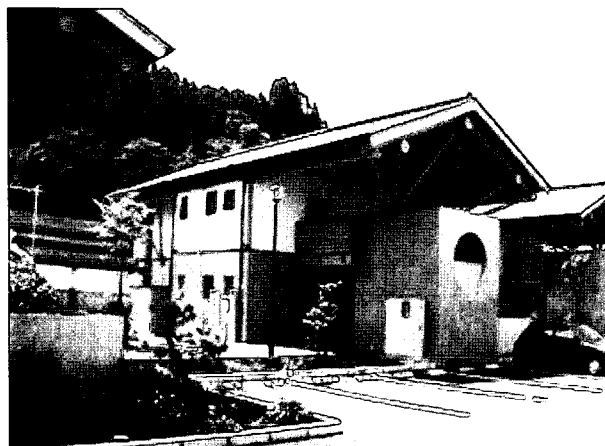


町営住宅矢津田団地新設工事



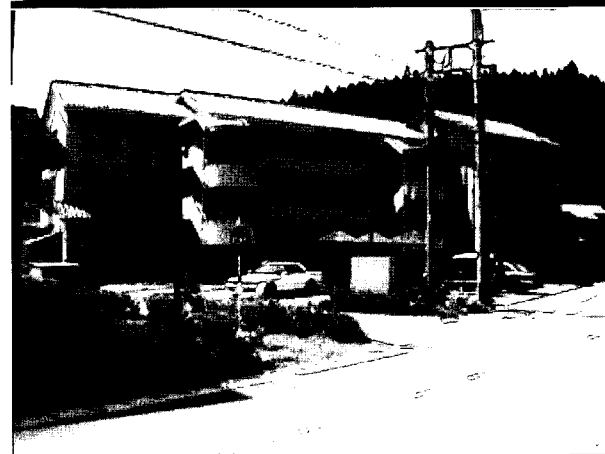
事業概要

矢津田団地は、杉田団地の建替団地であり、RC+Wの2階建て20戸です。計画にあたっては、くまもとアートポリスに参加し、豊かな自然を生かし、地域の主体性と創意工夫によって優れた文化的資産を残しました。また、入居者自らが建設計画に参加し、行政及び建築家と共同でワークショップにより基本計画を策定した。住宅については、高齢者世帯が多いため、耐火性能を確保するとともに遮音性能を確保する必要があり、1FについてはRC造としたが、遮音上支障のない2Fについては木造とし、地元産材の積極的活用を図るとともに、木材の産地として木のぬくもりが感じられる住宅としている。



計画概要

敷地面積	3,490㎡
建築面積	760㎡
延床面積	1,272㎡
構造	RC+W 2階建
型式	1棟2戸 1棟4戸
タイプ別住戸数及び面積	55.8㎡～60.6㎡ 20戸
階数	2階建
事業実施場所	阿蘇郡南小国町大字赤馬場202-1他
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	南小国町
事業実施年度	平成13年度～平成14年度



馬見原団地



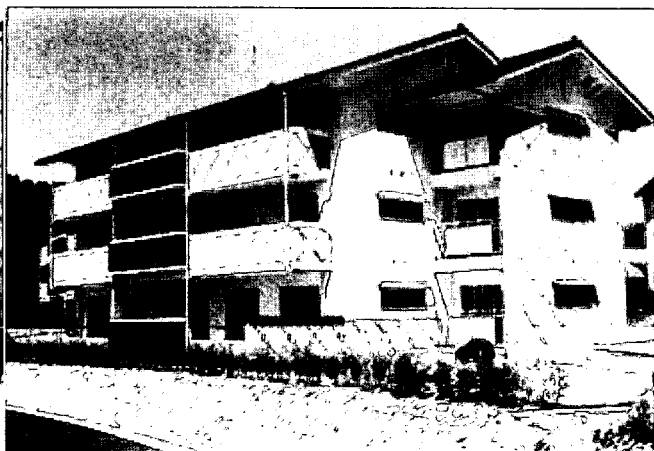
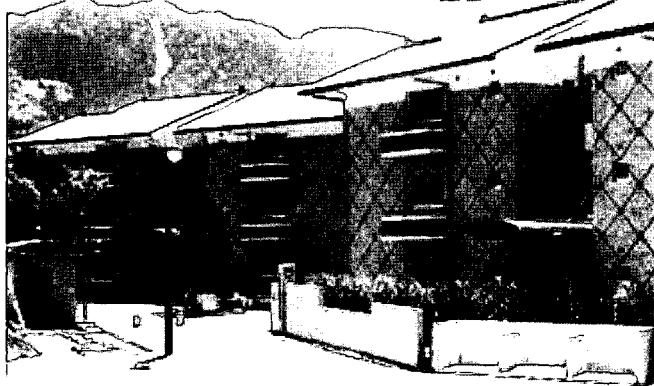
事業概要

馬見原団地は若者の定住による地域の商店街の活性化と地域コミュニティの維持をねらいとし基本計画を策定した。特に位置については団地の入居者が同地区商店街に徒歩で買い物に行けることを第一の条件として選定した。また、この地区は商店街としての歴史も古く、明治初期から大正末期にかけてたいへん栄え、それにより、県下でも3番目という早さで町制がしかれた街でもあった。しかし、時代の変遷とともに商店街は衰退の一途をたどっているのが現状である。このような中で地区住民により商店街の再興を目的とし、統一感のある街並みの整備を行い21世紀に向けて個性ある質の高い商店街の形成を目指すことを目的とした、「馬見原街づくり協議会」が平成9年度に発足され、様々な活動に取り組まれている。この公営住宅の計画にあたっては協議会の会員と幾度も話し合いを重ね、その中で生まれた第一号の公共建築物である。その建築デザインについては町文化財である「新八代屋」にみられる〈白壁土蔵造り〉風な町家を現在の街並みのイメージとして新しい形で表現し、これからの街並みとの調和を図った斬新な中にも歴史を感じさせる景観を創り出している。当該住宅建設後もこの団地を中心とした周辺整備が様々な形で計画、実施されており、今後も団地と地域の連携による活性化が一層期待される。



計画概要

敷地面積	3,097㎡
建築面積	209.80㎡
延床面積	524.26㎡
構造	鉄筋コンクリート
型式	積層型
住戸数・階数	6戸 3階建
事業実施場所	阿蘇郡蘇陽町大字馬見原9番地
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	蘇陽町
事業実施年度	平成10年度



☆ 東陽村 ☆

東陽村営渕ノ本団地新築工事



事業概要

計画の目的：

くまもと国際居住年記念事業として、「しょうがと種山石工の里」で知られる、八代郡東陽村の公営住宅建設及び宅地開発について、地域の発展を目指し、居住環境豊かな21世紀を展望した居住地の創造を図るため。



計画概要

敷地面積	2993.4㎡													
建築面積	720.68㎡													
延床面積	766.46㎡													
構造	木造平屋、木造2階建													
型式	二戸連棟、三戸連棟													
タイプ別住戸数及び面積	<table> <tr> <td>A棟(3戸、平屋)</td><td>: 61.91㎡</td><td>3DK</td></tr> <tr> <td>B棟(2戸、平屋)</td><td>: 61.02㎡</td><td>3DK</td></tr> <tr> <td>C棟(2戸、平屋)</td><td>: 61.94㎡</td><td>3DK</td></tr> <tr> <td>D棟(3戸、2階)</td><td>: 72.36㎡</td><td>3DK</td></tr> </table>		A棟(3戸、平屋)	: 61.91㎡	3DK	B棟(2戸、平屋)	: 61.02㎡	3DK	C棟(2戸、平屋)	: 61.94㎡	3DK	D棟(3戸、2階)	: 72.36㎡	3DK
A棟(3戸、平屋)	: 61.91㎡	3DK												
B棟(2戸、平屋)	: 61.02㎡	3DK												
C棟(2戸、平屋)	: 61.94㎡	3DK												
D棟(3戸、2階)	: 72.36㎡	3DK												

事業実施場所 熊本県八代郡東陽村大字南3418-1

事業種別 住宅団地

事業制度 公営住宅事業

事業主体 東陽村

事業実施年度 昭和63年開始平成元年終了

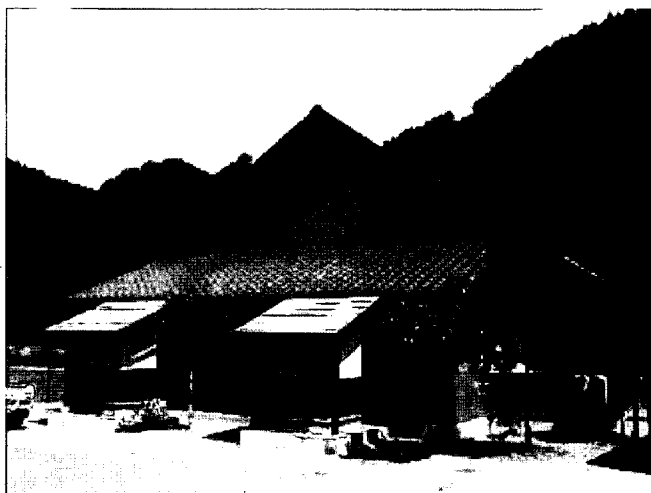


公営住宅「柳野団地」整備事業



事業概要

- 当地区は年々人口が減少しており、若者の定住促進策として、地場産材の杉・桧等を木材全てに使用し、地域性を考慮しながら斬新な外観の公営住宅を建設することにより地域活性化を図った。
- 地域住民との数回の話し合いを経て建設の基本計画を策定。
- 入居者の家族構成や年代の変化や違いによる様々なライフスタイルに対応できるよう移動可能な畳、建具を採用した。
- 高齢者、障害者にも配慮し段差を小さくしている。
- 外壁、内壁、床、天井に積極的に木材を使用し、特に構造材の一部を表しとし意匠としても利用し木材の良さをアピールしている。



計画概要

敷地面積	2100.12㎡
建築面積	718.18㎡
延床面積	818.54㎡
型式	2戸1棟
タイプ別住戸面積及び住戸数	A棟：476.13㎡ 1棟当り 158.71㎡ 6戸 B棟：345.42㎡ 1棟当り 172.71㎡ 4戸
階数等	木造2階建

事業実施場所	熊本県球磨郡山江村大字万江甲961-1
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	球磨郡山江村
事業実施年度	平成8年度

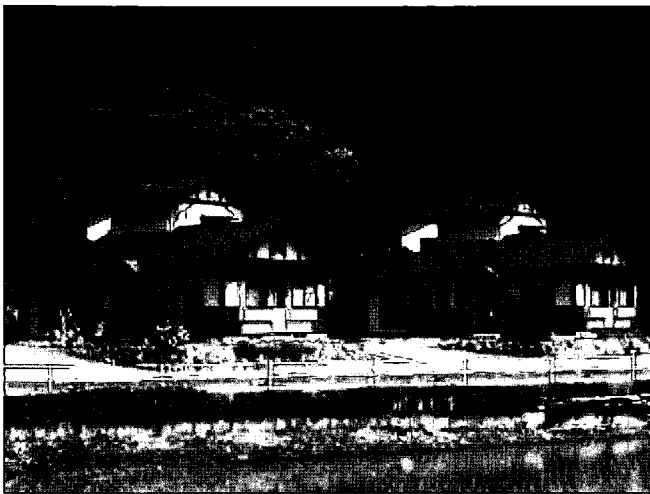


公営住宅「城内団地」整備事業



事業概要

- 若者、子供の定住促進による人口流出、高齢化に悩む山村過疎地域での、活性化対策の一助とする。
- 地域の景観に配慮しつつ、斬新なデザイン外観で魅力ある設計とした。
- 建築に使用する建材等には地場産材を積極的に多用する。
- 有識者からなる山江村活性化推進委員会に意見を聴き、団地の計画を立てた。



事業実施場所	熊本県球磨郡山江村大字万江 甲841-1
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	球磨郡山江村
事業実施年度	平成10年度

計画概要	
敷地面積	1300㎡
建築面積	266.80㎡
延床面積	319.80㎡
型式	2戸1棟
タイプ別住戸面積 及び住戸数	319.80㎡ 1棟当り 159.90㎡ 4戸
階数等	造2階建

☆ 水俣市 ☆

市営住宅亀首団地建設事業



事業概要

なごみともやいの心で、水俣の伝統や風土にあった住まいづくりが推進され、共に生きるライフスタイルを確立し、住文化を高める家づくり、街並みづくりに継がっていくことを目的とする。

(『なごみともやいの住まいづくり』より)

計画概要

敷地面積	1,389.50㎡
建築面積	407.17㎡
延床面積	481.57㎡
構造	木造
型式	二戸一
住戸面積	74.86㎡
住戸数	6戸
階数	2階建て
事業実施場所	熊本県水俣市丸島町2丁目21番
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	水俣市
事業実施年度	平成3年度



市営住宅久木野団地建設事業



事業概要

なごみともやいの心で、水俣の伝統や風土にあった住まいづくりが推進され、共に生きるライフスタイルを確立し、住文化を高める家づくり、街並みづくりに継がっていくことを目的とする。

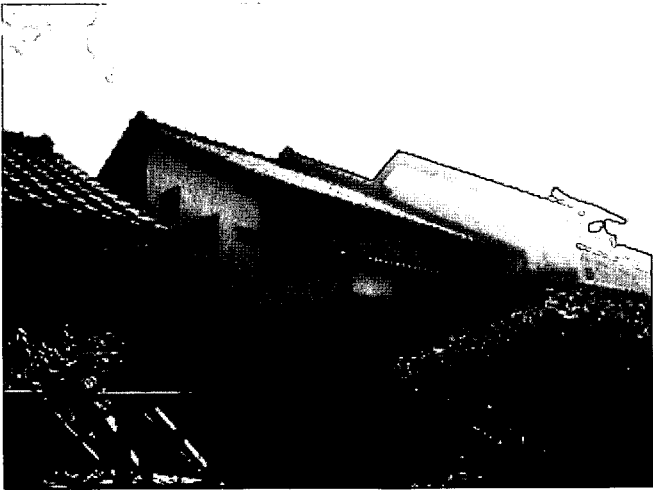
(『なごみともやいの住まいづくり』より)



計画概要

敷地面積	1,428.00㎡
建築面積	384.05㎡
延床面積	323.80㎡
構造	木造
型式	接地型
住戸面積	281.32㎡
住戸数	4戸
階数	1階建て

事業実施場所	熊本県水俣市久木野1073番地 1
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	水俣市
事業実施年度	昭和63年度



住まいの絵コンクール



事業概要

なごみともやいの心で、水俣の伝統や風土にあった住まいづくりが推進され、共に生きるライフスタイルを確立し、住文化を高める家づくり、街並みづくりに継がっていくことを目的とする。

(『なごみともやいの住まいづくり』より)

計画概要

絵葉書、しおりの作成
水俣の風土（原風景）を絵葉書、しおりにて作成。

絵地区コンクールの開催
自分の住んでいる地域などを絵地図に表してもらい、水俣という地域を再認識し、水俣に対する思いをふかめてもらう。

事業実施場所	熊本県水俣市
事業種別	H O P E 計画策定事業
事業制度	公営住宅事業
事業主体	水俣市
事業実施年度	平成 2 年度

☆ 阿蘇町 ☆

行者通り・仲小路地区



事業概要

本地区は草千里や噴火口に至る阿蘇登山道路坊中線に平行して、JR豊肥線阿蘇駅の南から、古刹西厳殿寺までの約0.6Kmの行者通り・仲小路の沿線の地区であり、国際観光地阿蘇の玄関に位置している。

また、本地区を含む坊中には、明治期まで三十六坊五十二庵と称せられる仏教施設が集積し一大景観を呈していた。現在でも法経塔や各民家所有の文化財などにその歴史を残している。

このことから、地域の歴史、風土、文化などに根ざした生活環境整備が望まれるため、住民参加型で道路や小公園等の整備を行うとともに、地元協議会と協定を締結し、沿線の住宅の修景施設整備を行い、本地区の歴史性を感じさせる景観形成を図っている。



事業実施場所	熊本県阿蘇郡阿蘇町大字黒川地内	計画概要	
事業種別	道路 小公園 下排水 案内板 ストリートファニチャー 民間施設	地区面積	5.2ha
事業制度	街なみ環境整備事業 関係条例：熊本県景観条例	対象戸数	155戸
事業主体	協定締結団体：行者通り・仲小路まちづくり協議会	事業概要	
事業実施年度	平成7年度～平成16年度	道路	2,576㎡
		小公園	160㎡
		下排水	409m
		階数	平屋
		案内板	10個
		ストリートファニチャー	28個
		修景施設整備	9件

☆ 阿蘇町 ☆

狩尾団地建設工事



事業概要

狩尾団地建設は、阿蘇らしい住宅のモデルとなるような設計を行った。また、狩尾地区の人口減少を防ぐべく若年層の流入を促す事業としても期待が寄せられた。

建設にあたっては設計段階から地元建築士会及びHOPEワーキングメンバー、地元住民とワークショップを開催し阿蘇らしさをテーマに平面プランを作成し、地鎮祭や上棟式を地元住民と一緒にやり行うなど狩尾地区をあげての事業を行った。



事業実施場所 熊本県阿蘇郡阿蘇町大字狩尾地内
事業種別 住宅団地
事業制度 公営住宅事業
事業主体 阿蘇町
事業実施年度 平成4年度事業

敷地面積	7,057㎡
建築面積	83.22㎡ (1戸当り)
延床面積	72.04㎡ (1戸当り)
構造	木造
型式	2戸1棟
住戸数	10戸5棟
階数	平屋

計画概要

朝日西団地建替事業“御住塔（ごじゅうのとう）”



事業概要

当団地は、建替計画時点で木造平屋36戸、簡平26戸からなる団地であったが、老朽化が著しく周辺の宅地化が進んでいることから、良好な住環境づくりのモデル的な住宅として、周辺住民との良好なコミュニティが形成されるように、地域開放型の団地として建替える必要性が生じてきた。

このため団地設計に当たっては、自然との調和、人間尊重を基本として次のような設計計画のテーマを設定した。

1. 今後の高齢者社会に対応する世帯構成に応じた型別供給及び構造の住宅とする。
2. 当団地は、敷地が南下りに高低差があるので、この傾斜を有効に利用した、変化に富んだ中層住宅を配置する。
3. 団地内に核となる緑の空間を設けるなど、周辺の自然緑地を活かしたアメニティの高い団地づくりを行う。
4. 田園風景に溶け込むような、団地景観とする。

このように建替えにあたっては、質の高い環境をもつ新しい団地づくりをめざすために、町長を会長として役場内関係課長、県住宅課、町議会、区長会、商工会、婦人会等の代表、さらにアドバイザーとして、熊大の教授等をメンバーとする、「泗水町すまいを考える会」を発足させ、他に例のない住まいづくりを目指した。

具体的には、熊本の気候は蒸し暑く、冬は寒さが厳しいので、日除けのために、バルコニーなどの軒の出を深くした。また、断熱のためには、障子等をサッシの内側にとりつけた。

景観上、バルコニーの一部に木を使用し、コンクリート住宅を柔らかな表情にしている。



計画概要

敷地面積	13,626㎡
建築面積	3,421.772㎡
延床面積	6,476.454㎡
構造及び型式	中層耐火構造
住戸タイプ	2LDK、合計86戸
住戸数	A棟（3F）61.65㎡×6戸
及び面積	B棟（3F）61.65㎡×6戸
	C棟（3F）61.65㎡×12戸
	D棟（3F）69.39㎡×12戸
	E棟（5F）69.39㎡×10戸
	F棟（4F）62.01㎡×16戸
	G棟（4F）62.01㎡×8戸
	H棟（4F）62.01㎡×16戸

事業実施場所	熊本県菊池郡泗水町大字吉富 3149-1、3140、3135
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	泗水町
事業実施年度	昭和60年度～平成5年度

☆ 人吉市 ☆

公営住宅西瀬団地建替事業



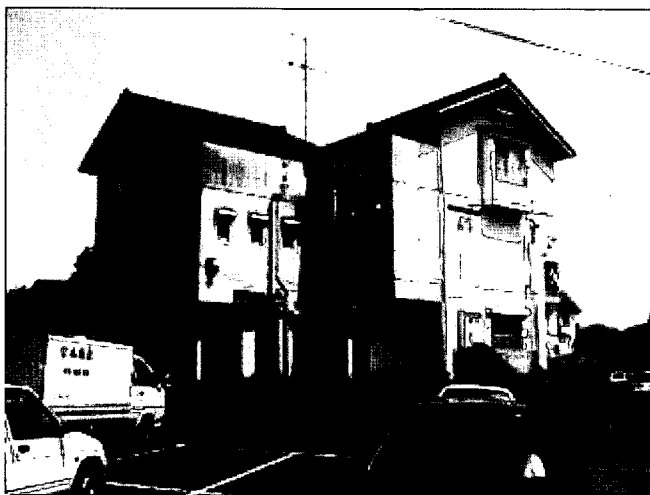
事業概要

人吉市は城下町であるので、当団地の平面計画にあたり城下町の武家屋敷の平面事例を検討した。

人吉藩に支配的に分布していた武家屋敷は、並列型から独立寝所等の増設、座敷などの拡大によって主屋の棟が鉤屋型に伸びて発展した住宅型であった。

また、住宅間に共有スペースを設けることで、入居者の交流を図ると共に風の通り道があり健康的な住環境を形成することができる。これらの鉤屋型平面及び共有スペースを取り入れることで、標準的な平面に比較して凸凹の多い平面形状となっている。

事業を実施するにあたり、計画・設計段階から市民、県、市、建築専門家などから幅広く建設的な意見を集約して建替事業を実施。



計画概要

敷地面積	27,853.98 m ²
建築面積	2,639.95m ² 1棟当り85.92、85.36m ²
延床面積	6,090.36m ² 1棟当り214.38、207.41m ²
構造	鉄筋コンクリート構造（耐火構造）
型式	1階フラット型 2・3階メゾネット型
住戸数	84戸（1棟3戸×28棟）
階数	3階
その他施設	集会所、ブザン庫、自転車置場 ゴミ仮置場、広場、駐車場
※建築確認申請より	

事業実施場所	人吉市下戸越町1058-1
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	人吉市
事業実施年度	平成元年度～平成5年度



☆ 牛深市 ☆

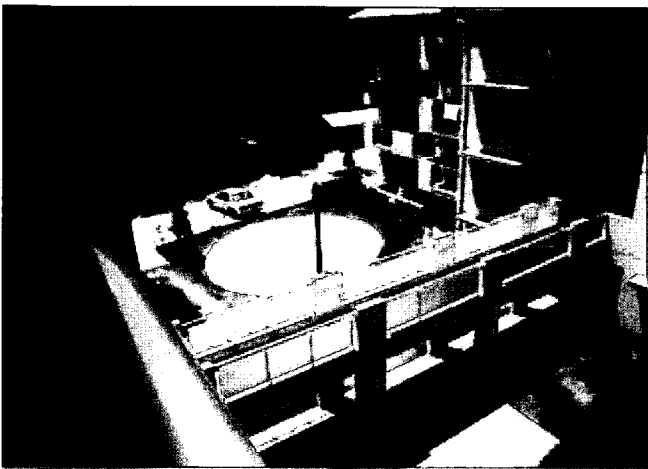
須口団地



事業概要

市営住宅マスタープランによる建替住宅説明会、先進地視察、検討会、意見交換会を行う事により住民参加型で行った。海を見ながら話が出来る屋上スペースも設置し、漁師の道具の手入れしやすい庭等にも配慮。

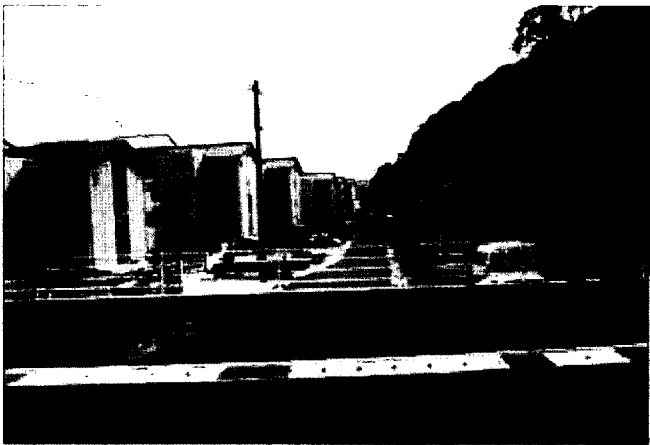
用地の位置が、ハイヤ大橋からのウォーターフロント開発及び道路整備を含め海からのランドスケープ 等ワンポイントを持つ立面計画。



計画概要

敷地面積	12933.2㎡
建築面積	2338.13㎡
延床面積	6969.52㎡
構造	鉄筋コンクリート 壁式構造
型式	積層型
タイプ別住戸数	A 53.54㎡ 24戸 4階
及び面積	B1 66.66㎡ 22戸 4階
	B2 68.45㎡ 22戸 4階
	C 76.59㎡ 24戸 4階

事業実施場所	牛深市牛深町214. 1090
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	牛深市
事業実施年度	平成8年度～平成14年度



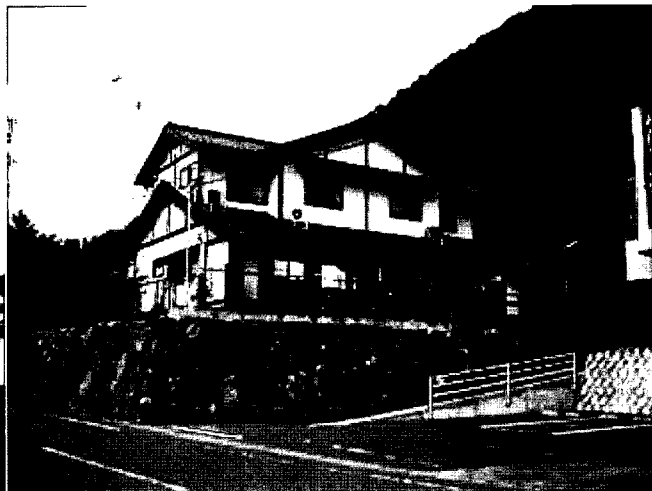
☆ 坂本村 ☆

坂本駅前住宅団地



事業概要

地域の活性化



計画概要

敷地面積 544㎡
建築面積 299㎡ (99.77×3棟)
延床面積 412㎡ (1F)81.15+ (2F)
56.31=137.46×3棟
構造 木造瓦葺2階建 (3DK)
住戸数 6戸 (2戸×3棟)
階数 2階建

事業実施場所 熊本県八代郡坂本村大字坂
本4161番地の20

事業種別 住宅団地
事業制度 公営住宅建設事業
事業主体 坂本村
事業実施年度 平成2年度

計画概要

敷地面積 368㎡
建築面積 223㎡ (111.77×2棟)
延床面積 328㎡ (1F)88.98+ (2F)
75.35=164.33×3棟
構造 木造瓦葺2階建 (3DK)
住戸数 4戸 (2戸×2棟)
階数 2階建

事業実施場所 熊本県八代郡坂本村大字坂
本4161番地の20

事業種別 住宅団地
事業制度 公営住宅整備事業
事業主体 坂本村
事業実施年度 平成11年度～平成12年度

海浦団地公営住宅建設事業



事業概要

団地入口にシボールのなゲート、広場にシボールのツリーを設置した。海との調和を図り、開放的な住環境を整備。



事業実施場所 熊本県田浦町大字海浦1493番地の4
事業種別 住宅団地
事業制度 公営住宅事業
事業主体 田浦町
事業実施年度 昭和62年度

計画概要
敷地面積 4,172㎡
建築面積 668.7㎡
延床面積 596.8㎡
構造・階数・型式 木造・2階・二戸一
住戸面積及び住戸数 74.6㎡・8戸

河原団地公営住宅建設事業



事業概要

地域住民へのアンケートを実施し、地区の景観等に配慮した。
地場産材を有効に活用した。



計画概要

敷地面積	2,399㎡
建築面積	495.5㎡
延床面積	475.2㎡
構造・階数・型式	木造・平屋・二戸一
タイプ別住戸面積	62.7㎡・2戸
及び住戸数	58.3㎡・6戸

事業実施場所 熊本県田浦町大字小田浦2230番地の1
事業種別 住宅団地
事業制度 公営住宅事業
事業主体 田浦町
事業実施年度 昭和61年度



旭 A 団地建替工事



事業概要

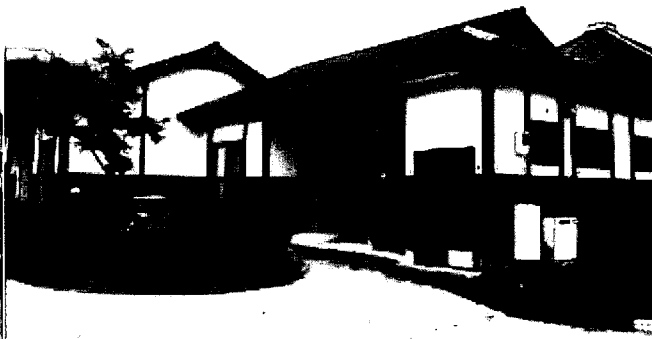
「地域社会の活性化」「周辺環境との親和」「居住環境の健康、快適性の増進」の3つのテーマを考慮した団地づくりを目的として、高森の豊かな自然と調和した「素朴で豊かな生活が広がるすまいづくり」をコンセプトに建替工事を実施した。



計画概要

敷地面積	6,312㎡
建築面積	1,879.42㎡
延床面積	2,289.70㎡
構造	木造平屋及び2階建
型式	二戸一
タイプ別	木造2階建1種 78.03㎡×10戸
住戸面積	木造2階建2種 73.70㎡×2戸
及び住戸	74.11㎡×10戸
数、階数	木造平屋建2種 69.74㎡×2戸
	71.40㎡×2戸
	木造2階建A（一般）78.03㎡×2戸
	木造2階建B（特公）91.28㎡×2戸

- 事業実施場所
- 熊本県阿蘇郡高森町大字高森 1
5 8 2 番地 1
熊本県阿蘇郡高森町大字高森 1
5 8 5 番地 2
- 事業種別
- 住宅団地
- 事業制度
- 公営住宅事業
- 事業主体
- 高森町
- 事業実施年度
- 平成6年度～平成9年度



☆ 津奈木町 ☆

竹中団地公営住宅建設事業



事業概要

昔からの在来工法の木造住宅で、地元の木材を使用し、各戸に箱庭を設け居住者が自然の息づかいを感じ、美しく環境にやさしい、地域に根ざした団地づくりを実施。



事業実施場所	津奈木町大字岩城字山口610番地
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	津奈木町
事業実施年度	昭和62年～平成元年

大分県
HOPE奨励賞受賞市町村



別府市HOPE賞



事業概要

平成2年度 (受賞数15点、応募作品数62点)	平成3年度 (受賞数8点、応募作品数32点)
平成4年度 (受賞数9点、応募作品数32点)	平成5年度 (受賞数11点、応募作品数31点)
平成6年度 (受賞数9点、応募作品数30点)	平成7年度 (受賞数9点、応募作品数23点)
平成8年度 (受賞数10点、応募作品数24点)	平成9年度 (受賞数7点、応募作品数24点)
平成10年度 (受賞数9点、応募作品数25点)	平成11年度 (受賞数6点、応募作品数29点)
平成12年度 (受賞数7点、応募作品数21点)	平成13年度 (受賞数8点、応募作品数18点)
平成14年度 (受賞数8点、応募作品数15点)	

計画概要

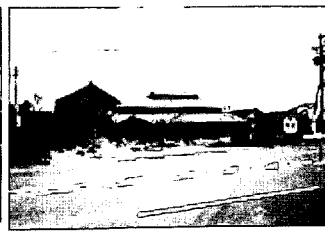
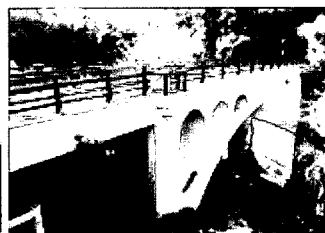
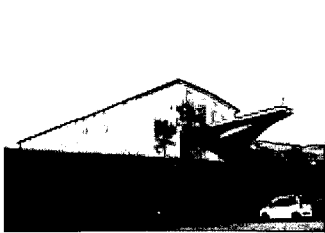
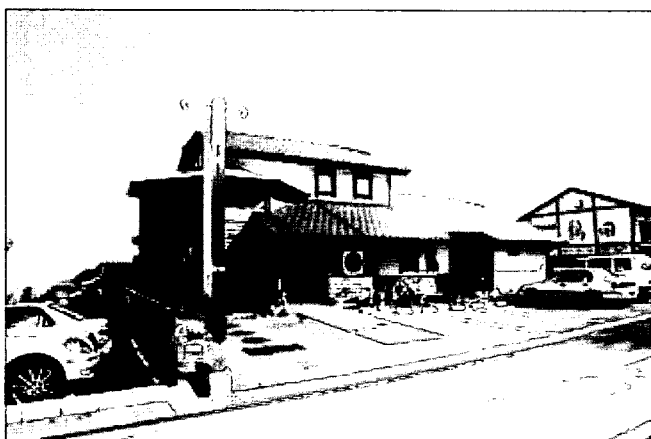
別府の自然、文化、資源などの地域特性を生かした『建築物』『外構・緑化・工作物』『宅地の建設・街路』『まちづくり運動』などの応募作品の中から優秀なものを表彰する制度。

事業実施場所 別府市内

事業種別 個人住宅、民間施設、まちづくり運動等

事業主体 別府市、別府市地域住宅計画推進協議会

事業実施年度 平成2年度より実施 今年で14回目

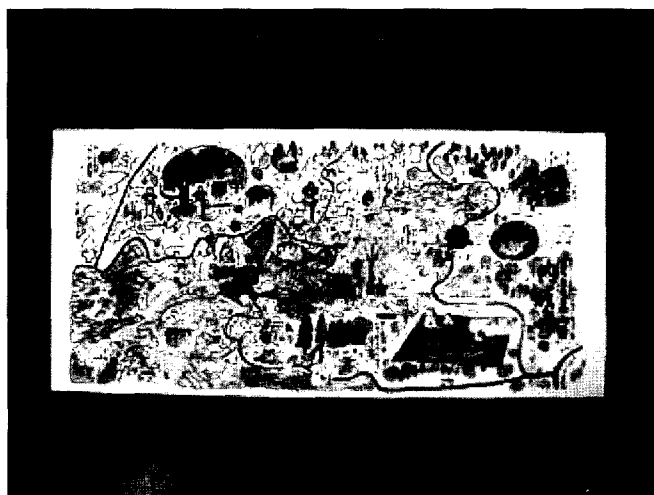


まちなみ点検地図の作成



事業概要

平成元年度	鉄輪地区
平成 2年度	亀川地区
平成 6年度	浜脇地区
平成 8年度	鶴見・大平山地区
平成 9年度	鶴見・大平山地区
平成10年度	浜脇地区
平成11年度	亀川地区
平成12年度	鉄輪地区
平成13年度	鶴見・大平山地区
平成14年度	浜脇地区

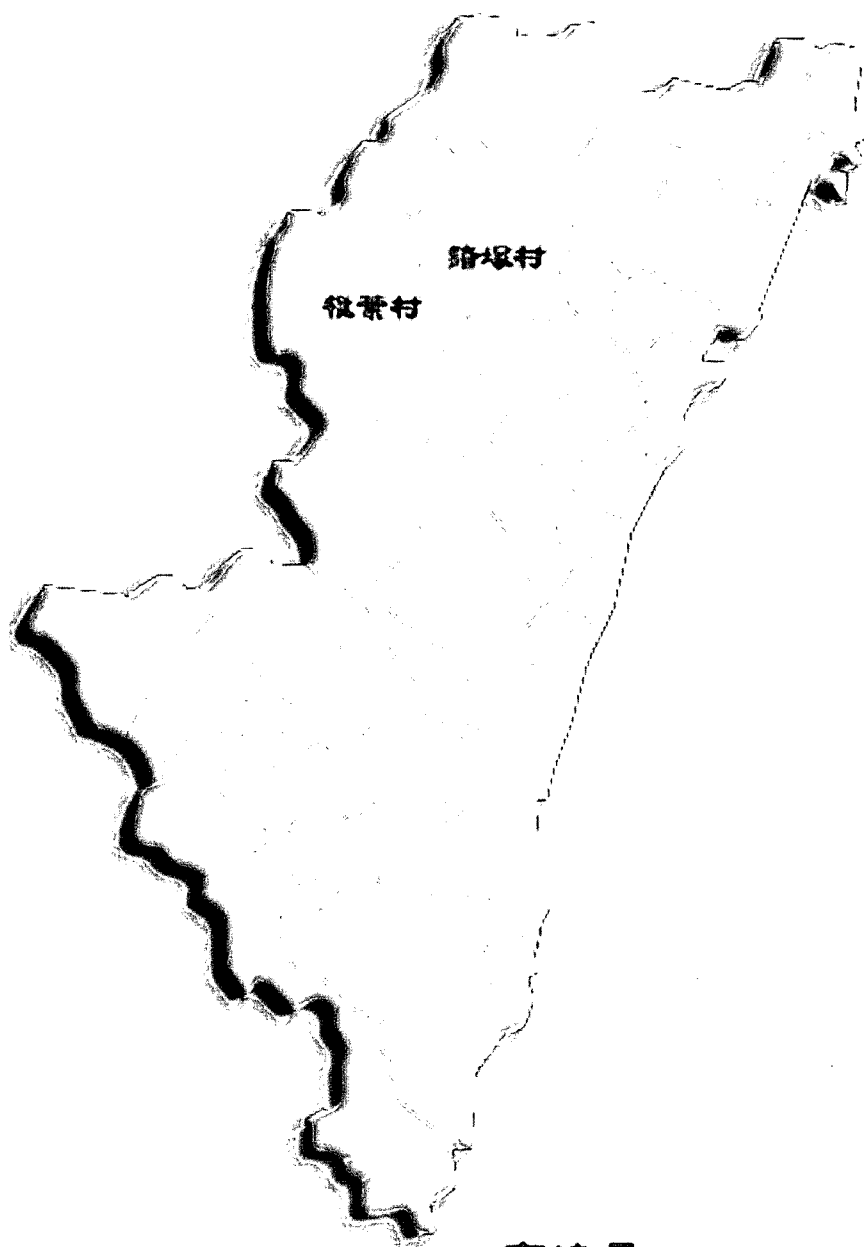


↑平成14年度（浜脇地区）

計画概要

自分達が住んでいるまちの長所や改善すべき課題を足元から見直し、身近なところからまちづくりに対する地域の創意工夫を行い、まちなみの整備方針を見い出す。

事業実施場所	別府市内（4地区にて順次実施）
事業主体	別府市、 別府市地域住宅計画推進協議会
事業実施年度	平成元年度より実施, 今年で11回目



宮崎県
HOPE奨励賞受賞市町村

☆ 諸塚村 ☆

城の下第2団地 建築事業



事業概要

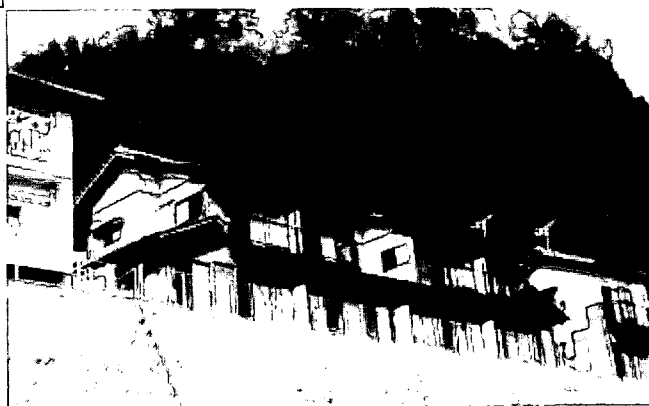
- 計画の目的
本村は、急峻な地形のため平地に乏しい。このため平成元年度策定のH O P E計画に急傾斜地の住宅計画が記された。
- 特殊工法、伝統工法
平地に乏しい本村であるため、当該住宅の敷地は県道から約7 m低い位置にあり、一般的な住宅のように1階を玄関とすると利便性が悪いことから、2階に玄関を設け、アプローチしやすいつくりとした。
このため、1階部分を1部鉄筋コンクリート造とし、通路部分をより強固なものとし、アプローチ部分となる2階のF. Lが県道より低いため階段を設けた。
- 地場産材活用
本村の属する宮崎県は、国内有数の木材生産量を誇り、その中でも、本村を有する耳川広域森林組合は国内最大級の管理面積を有している。
当該住宅発注時には、本村にて生産される木材を優先して使用するよう求め、地場産業の一助になるよう努めた。
- 地域の活性化
住宅建設により、世帯のある若者の居住環境が整備され、過疎化、少子化を少しでも緩和することに寄与しており、地域はもとより、本村の活性化の一助になっている。



計画概要

敷地面積	318.25㎡
建築面積	144.41㎡
延床面積	209.80㎡
構造	木造2階建一部RC造
タイプ別住戸面積	旧2種 木造2階
及び住戸数、階数	1戸当床面積63.1㎡ 4戸

事業実施場所	東臼杵郡諸塚村大字家代3263-5
事業種別	公営住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	諸塚村
事業実施年度	平成3年8月20日～平成4年2月7日



城の下第3団地 建築事業



事業概要

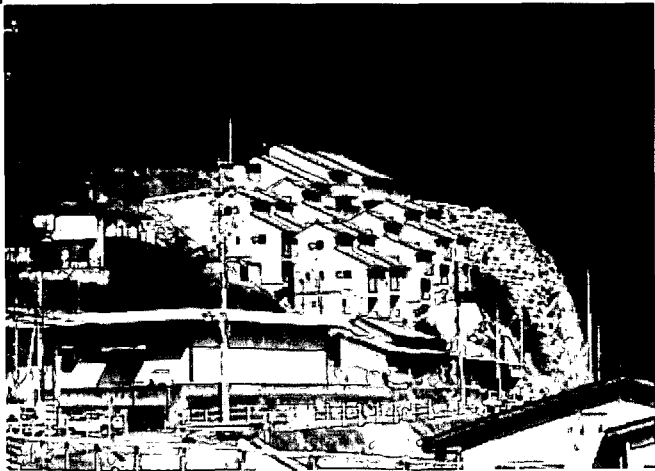
- 計画の目的
本村は、急峻な地形のため平地に乏しいことから、平成元年度策定のH O P E計画に傾斜地利用の住宅計画が記された。
- 特殊工法、伝統工法
当該住宅団地は、傾斜角25度から75度の厳しい条件の土地に建物を水平に建築するため、基礎の立ち上がりが高くし、また、滑り解消のために基礎の根入れを深くするなど、問題解消のための手段がとられた。
また、宅地造成段階では、宅地自体の滑りのおそれがあったため、アンカー及びのり面保護を行った。
- 地場産材活用
本村の属する宮崎県は、国内有数の木材生産量を誇り、その中でも、本村を有する耳川広域森林組合は国内最大級の管理面積を有している。
当該住宅発注時には、本村にて生産される木材を優先して使用するよう求め、地場産業の一助になるよう努めた。
- 地域の活性化
住宅建設により、世帯のある若者の居住環境が整備され、過疎化、少子化を少しでも緩和することに寄与しており、地域はもとより、本村の活性化の一助になっている。



計画概要

敷地面積	1,100.55㎡
延床面積	504.47㎡
構造	木造2階建
タイプ別住戸面積 及び住戸数、階数	旧1種 木造2階 住戸面積 65.49㎡ 3戸 旧2種 木造2階 住戸面積 61.60㎡ 5戸

事業実施場所 東臼杵郡諸塚村大字家代3274-1
事業種別 公営住宅団地
事業制度 公営住宅事業
事業主体 諸塚村
事業実施年度 平成5年10月28日～平成6年6月30日



☆ 椎葉村 ☆

山村定住木造住宅尾前下団地新築工事



事業概要

- 計画の目的
過疎・少子化が進む中、後継者不足により、森林保全・村の活性化等の抜本的な対策として、平成5年度策定のH O P E計画に山村集落の整備が記された。
- 特殊工法、伝統工法
椎葉村の伝統的な椎葉型民家の継承を図るため、椎葉型民家のデザインを活かした設計とした。
- 地場産材活用
村産材を優先的に用いた木造住宅とし、地場産業の一助になるよう努めた。
- 地域の活性化
住宅建設により、若者や高齢者・持ち家を希望する者の住環境が整備され、過疎化・少子化が少しでも緩和することに寄与しており地域はもとより本村の活性化の一助になっている。

※山村定住住宅制度

振興山村地域又は過疎地域の市町村が、国土保全の担い手である山村の人々の定住を促進するために、宮崎の気候・風土に合った耐久性等に優れた骨太の「みやざきの家」を建設する場合、その費用の一部を助成し支援することにより、良質な木造住宅の振興や持家取得の促進を図ることを目的とする。

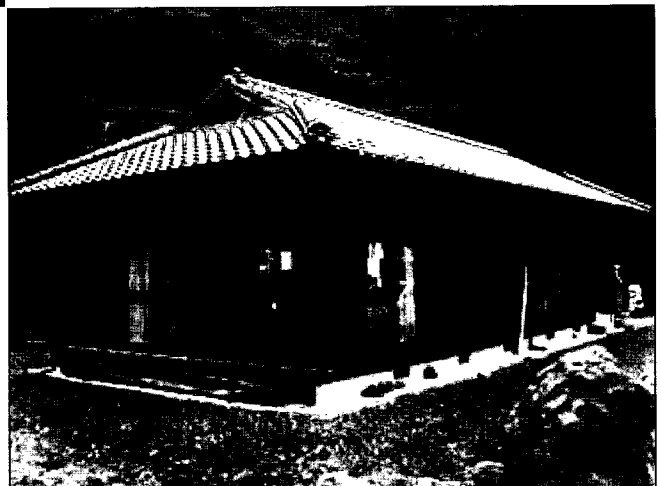
なお、管理開始後8年以上を経過した住宅については、一定の条件を満足する入居者に譲渡することができることとしている。



計画概要

敷地面積	5,100㎡
延床面積 (1戸あたり)	81.0㎡
構造	木造平屋
型式	1戸建
住戸数	6戸

事業実施場所	宮崎県東臼杵郡椎葉村大字不土野地内
事業種別	住宅団地
事業制度	椎葉村山村定住住宅の設置、管理に関する条例
事業主体	椎 葉 村
事業実施年度	平成6年10月～平成7年3月



伝統的建造物群保存地区（十根川地区）保存事業



事業概要

- 計画の目的
「椎葉型」といわれる一列平面形式の主屋、隣接する馬屋、倉、さらに、屋敷及び農地を形づくる石垣などの山村集落の伝統的建造物群を維持、保存していく。
- 伝統的建築物保存
「どじ」・「うちね」・「でえ」・「こざ」とよばれる各部屋が横一列に並ぶ椎葉独特の特徴を保存していくための構造及び屋根、外観の補修を行う。
割石で積まれた石垣の修理及び、後世の改修等で、甚だしく価値を損なわれているものの修復改修を行う。
- 地場産材活用
村産材を優先的に用いる。
- 住民参加等
地域住民による「守る会」が結成され、事業推進に協力している。



計画概要

地区の面積	39.9ha
特定物件	建築物32件
工作物	126件
環境物件	4件

事業実施場所	東臼杵郡椎葉村大字下福良字十根川、大久保、椎原
事業種別	山村集落
事業制度	伝統的建造物群保存地区保存事業
事業主体	椎葉村
事業実施年度	平成10年度国指定重要伝統的建造物群保存地区、保存事業実施中



☆ 椎葉村 ☆

山村定住木造住宅中の瀬団地新築工事



事業概要

- 計画の目的
過疎・少子化が進む中、後継者不足により、森林保全・村の活性化等の抜本的な対策として、平成5年度策定のH O P E計画に山村集落の整備が記された。
- 特殊工法、伝統工法
椎葉村の伝統的な椎葉型民家の継承を図るため、椎葉型民家のデザインを活かした設計とした。
- 地場産材活用
村産材を優先的に用いた木造住宅とし、地場産業の一助になるよう努めた。
- 地域の活性化
住宅建設により、若者や高齢者・持ち家を希望する者の住環境が整備され、過疎化・少子化が少しでも緩和することに寄与しており地域はもとより本村の活性化の一助になっている。

※山村定住住宅制度

振興山村地域又は過疎地域の市町村が、国土保全の担い手である山村の人々の定住を促進するために、宮崎の気候・風土に合った耐久性等に優れた骨太の「みやざきの家」を建設する場合、その費用の一部を助成し支援することにより、良質な木造住宅の振興や持家取得の促進を図ることを目的とする。

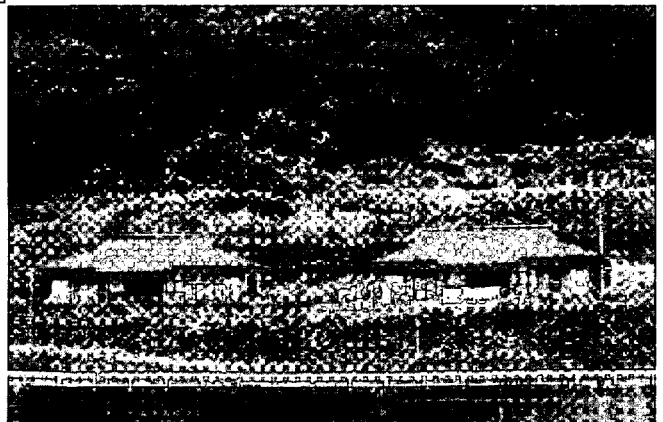
なお、管理開始後8年以上を経過した住宅については、一定の条件を満足する入居者に譲渡することができることとしている。



計画概要

敷地面積	800㎡
延床面積 (1戸あたり)	86.1㎡
構造	木造平屋
型式	1戸建
住戸数	2戸

事業実施場所	宮崎県東臼杵郡椎葉村大字下福良1647-53
事業種別	住宅団地
事業制度	椎葉村山村定住住宅の設置、管理に関する条例
事業主体	椎葉村
事業実施年度	平成12年12月～平成13年3月

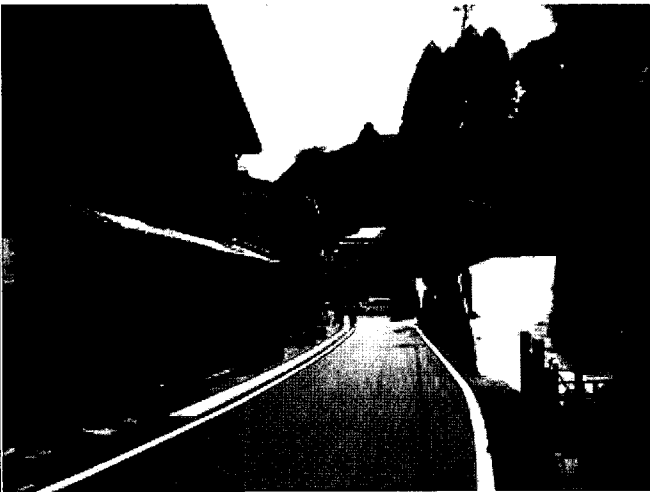
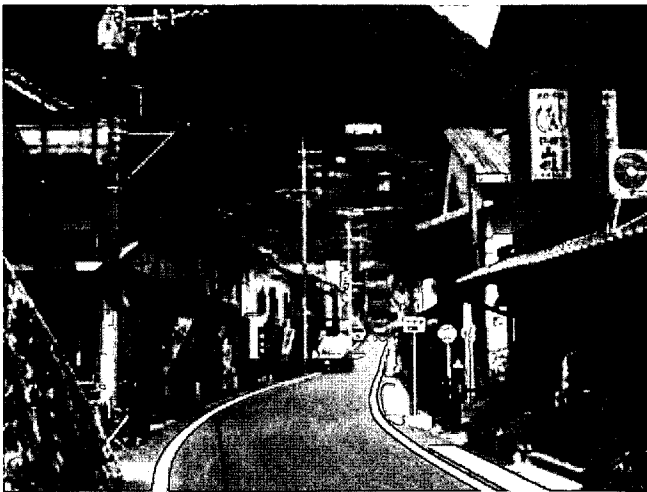


上椎葉地区街並み環境整備事業



事業概要

- 計画の目的
自然や、歴史的環境を生かした個性ある街並みを守り、育て、つくりあげるために、地区の住民と一体となって街並みを整備する。
- 特殊工法
屋根、建具、看板等の建築形態・意匠の統一を行う。
- 協定、住民参加等
本地区の住民、事業者、各種団体から構成される街並みづくり促進協議会が組織され、地区住民による街づくり活動が展開された。



事業実施場所 東臼杵郡椎葉村大字下福良字上椎葉
事業種別 個人住宅の修景、公園、通路、
事業制度 街なみ環境整備事業
事業主体 椎 葉 村
事業実施年度 平成7年度開始、平成12年度終了

計画概要
施設整備 通路1,619㎡ 小公園 620㎡
防火水槽 3基
案内板 3基
街路灯 32基
対象住戸数 69件



鹿児島県
HOPE奨励賞受賞市町村

永利ホープタウン



事業概要

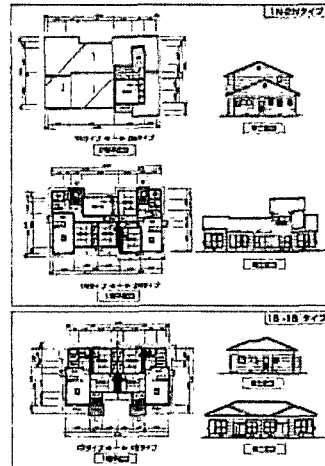
永利ホープタウンは、川内市HOPE計画で位置付ける永利福祉村ゾーンにおいて、「福祉の連携による新しいコミュニティづくり」「周辺自然環境に調和した住宅地開発」「主要幹線道路のポテンシャルの有効活用」等をテーマに県住宅供給公社が開発したニュータウンである。

当該団地は、市街地から東方5km付近に位置し、空港道路への取付道路とも接している。県営住宅団地「サンビレッジ川内」は、県民の居住水準の向上及び良好な住環境の形成並びに高齢化社会に対応した住宅建設の促進を図るため、思いやりの里づくりをテーマに、昭和61年度から県が推進してきたサンビレッジプロジェクトによるモデル住宅団地である。

- (1) 敷地の形状を有効利用し、伝統的な景観形成を活かした「地域に密着する団地づくり」
- (2) 地域の習慣、伝統等に囲まれ地域性を大切に「心意気はねる団地づくり」
- (3) 周辺環境や周辺施設との連携を重視した「思いやりの輪でつながる団地づくり」
- (4) お年寄りに優しく、若者にも通じる思いやり設計とした「セイフティライフの住宅づくり」をテーマとした団地づくりを行った。

県営住宅団地「永利ホープタウン」は、県のウッドタウンプロジェクトモデル団地として、県営住宅で初めての供給となる特定公共賃貸住宅と公営住宅を併設し幅広い豊かなコミュニティの創出と、高齢化社会へ対応したバリアフリーの型別住宅供給を主に、次のデザインテーマにもとに団地計画が行われた。

- (1) 陽気で活力あふれるモダンズム、ラテンの団地づくり
- (2) 自然と人に優しく、暖かく、親しみやすい団地づくり
- (3) ランドマークともなりうる明るく、印象的な雰囲気のある南欧風建物の団地づくり



計画概要

○永利ホープタウン

(鹿児島県住宅供給公社分譲住宅団地)

- ・計画面積 約14.5ha,
- ・総計画戸数309戸
- (戸建分譲222戸, 共同建(公営)87戸)

○サンビレッジ川内

(県営住宅団地)

- ・敷地面積 約1.14ha
- ・住戸数 45戸(高齢者)
- ・小家族タイプ10戸(一般タイプ35戸)
- ・型式 木造平屋建
- (2戸1)9棟, 木造平屋戸建1棟,
- 木造2階建(2戸1)13棟, 木造集会室棟

○永利ホープタウン

(県営住宅団地)

- ・敷地面積 約1.12ha
- ・住戸数42戸(特定公共賃貸住宅10戸)
- ・一般公営32戸(うち高齢者タイプ4戸)
- ・型式 木造平屋建
- ・2階建の組み合わせ
- (全て2戸1)21棟 集会所棟

事業実施場所 川内市永利町字丸坊

事業種別 住宅団地, 個人住宅, 公園, 通路, 道路, 緑道

事業制度 公営住宅建設事業

事業主体 鹿児島県, 鹿児島県住宅供給公社

事業実施年度

H2(造成工事開始)～H4(造成完了)

H3～(分譲開始)

- ・県営住宅(サンビレッジ川内)の建設 H2～4
- ・県営住宅(永利ホープタウン)の建設 H8～10

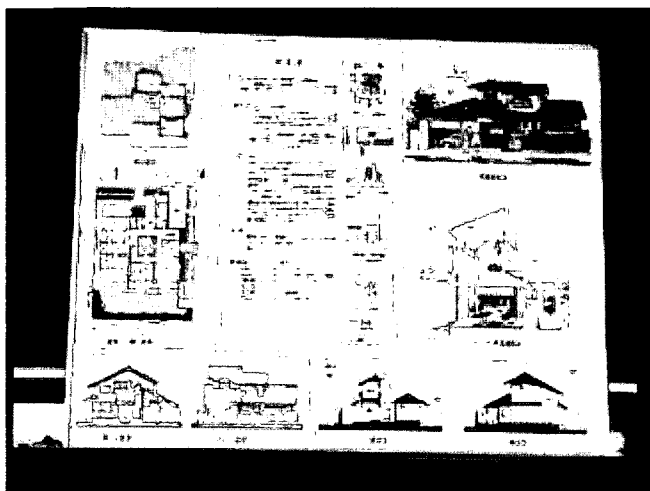
☆ 喜界町 ☆

南方の家設計コンペ

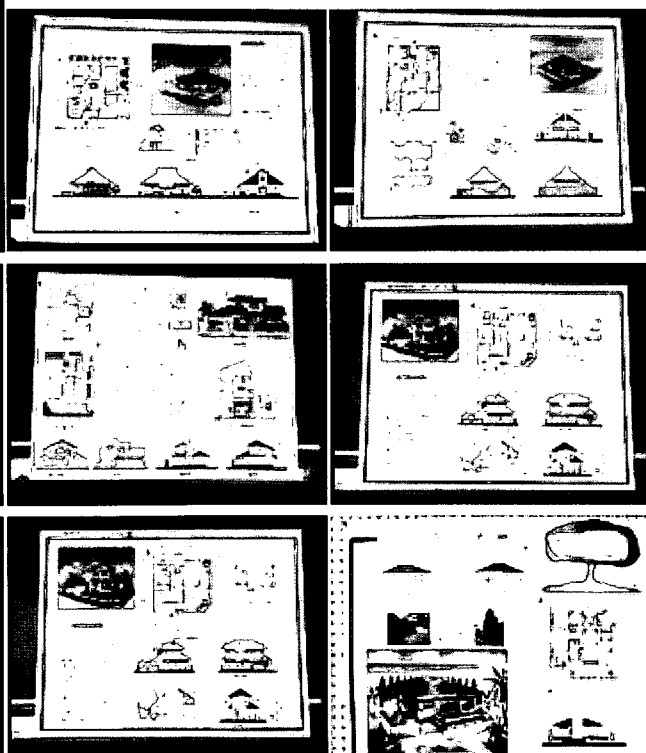


事業概要

喜界町にふさわしい住宅や住環境とは何かを住宅・建築関係者や町民が一緒になって考える機会として、またまた今後の住まいづくり街づくりを担っていく優れた人材を発掘する場として、地域住宅コンペを実施する。これには出来る限り多くの人に参加出来るよう、全国にいる喜界島出身者の参加も含め鹿児島県全体を対象とした公開方式とし、審査には町民の意見も取り入れる。当選案は、中里地区の町営モデル団地への採用、住宅金融公庫の割り増し融資の確保など、今後の住まいづくり街づくり運動の核として活用する。



事業実施場所	鹿児島県大島郡喜界町
事業種別	個人住宅
事業制度	その他
事業主体	市町区村
事業実施年度	昭和62年5月



計画概要

モデル住宅 喜界島の家提案

1. 奄美の気候風土に根ざした伝統的な集落の景観、住まいの作り方、生活習慣とうに学び、これらを現代の住まいづくりに活かした 喜界島の家を提案する。

なお、具体的な設計供給等については、「住まいづくりを考える会」において、今後検討を進め、標準仕様書モデルプラン集等取り決め、その普及啓蒙に努める。

住まいづくりの技術上のポイントについては、

- ①構造と材料
- ②屋根
- ③外壁

④土台と基礎まわり

⑤断熱

以上の五項目について資料編に詳しく述べている。

また、住宅金融公庫による地域住宅計画適合工事に対する割り増し融資制度についても、今後、モデル住宅喜界島の家を検討していく上での重要な課題とする。

集落の良さを生かした外構構成

1) 珊瑚石垣とガジュマルの生垣

・敷地周辺を喜界島の伝統的な景観要素である 珊瑚の石垣とガジュマルの生垣の連続で構成し、統一されたアイデンティティの高い美しい街なみの形成を図る。また、防風、防暑、防潮効果を高める。

2) ゆとりある道路環境

・道路には、出来るだけ歩道を設け、植樹や水路等 による潤いある街なみをつくる。
4m未満の道路で歩道の少ない場合、各敷地内に1m程度後退し歩道を設け、よりよい道路環境を整備し、歩行者の安全を図る。

3) 半公共空間の確保

・2戸で1ヶ所のまとまりのある駐車場とアプローチ空間をとり、緑化ブロック等を使用、車のない時は子供の遊び場や隣人等とのコミュニケーションの場とする。

4) アタリ（菜園）の確保

・敷地内にはアタリ（菜園）を設け野菜や花き、果物栽培等実用的な利用や、観葉植物栽培、盆栽づくり等趣味の園芸を楽しむ場としても利用する。

2. 奄美の気候風土に適した住まい

1) 防暑対策

- ・南面開放型の間取りとし、北側にもテラス戸を設け通風をよくする。
- ・軒の出を深くし(800mm以上)、各居室には必ず2ヶ所に開口部を設ける。
- ・縁側または濡れ縁、テラス、パーゴラ等を設け、簾等を設置できる金具等を取り付けておく。
- ・屋根勾配を急にし(4/10以上)、小屋裏空間を大きくとり、熱遮断をよくする。
- ・居室の天井高を2500mm以上とする。
- ・天井裏、外周壁には断熱材を施工する。
- ・小屋裏には良好な換気のために、独立した小屋裏ごとに2ヶ所以上換気口を設ける。必要に応じ強制換気扇も設置する。
- ・夜間の通風を考え、換気口やガラス戸また格子付、らんま付のサッシ等を設ける。
- ・玄関土間や押入部分から床下の冷気を部屋に取り入れる。
- ・屋根棟部に散水装置を設ける。
- ・犬走り部分に奄のヒゲ等を植栽し、日射の照り返しを防ぐ。

2) 防風、防雨

- ・耐力壁をバランスよく配置し、構造耐力上必要な軸組を各方向とも十分とる。
特に、隅角部の筋違い、45×95mm以上とする。
- ・瓦葺きの場合は全ての瓦を緊結する。
- ・柱・土台等の主要構造材は、120×120mm以上とする。
- ・雨戸、戸挟みを設置する。
- ・屋根は谷を設けずシンプルにする。
- ・軒を深く、屋根勾配を急とする。
- ・外部には、錆びやすい建材を使用しない。

3) 防蟻対策

- ・床を高くし(700mm以上)、床下換気孔を大きくとり、通風をよくする。
- ・床下に土間コンクリート(厚さ60mm以上、防湿フィルム敷き)を施工する。
- ・大引きを大きくし(105×105mm以上@950mm)床束をコンクリートブロックとする。
- ・基礎の天端にアリ返しを設ける。
- ・浴室、洗面所基礎高は1000mm以上とする。
- ・防蟻の施工は入念に行う。

3. 伝統文化に根ざした住まい

- ・明るく開放的な間取りとし、通風を良くし、快適な居住空間を作る。
- ・多人数の集まり等のため、続き間等により12帖以上の広い空間を確保する。
- ・ゆとりある家族団欒のスペースを確保する。
- ・床の間、神棚等のスペースを確保する。
- ・外部との緩衝空間、隣人等との語らいの場となる縁側、濡れ縁、テラス等を設ける。
- ・明るく、ゆとりある玄関とする。
- ・絨織り、書斎等に利用できる余室を設ける。

☆ 中種子町 ☆

伏之前団地立替事業



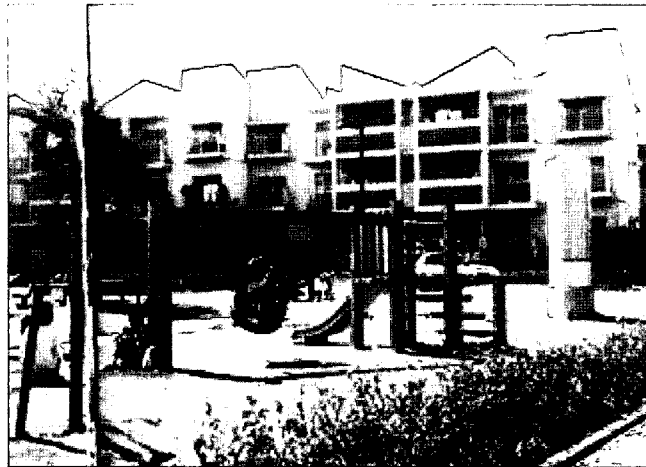
事業概要

本町は、種子島の中央部に位置し交通面など生活利便性については有利な立地条件を有しているが、人口減少と高齢化が進み、早急な地域の振興を図らなければならない状況にあった。

このことを踏まえ、地域への若者の定着性の良い住宅づくり、高齢者も含めた暮らしよい環境づくりを柱とした本町の住宅政策の一環として、本計画を策定し、基本計画に基づいて老朽住宅の建替事業を導入した次第である。

団地内容については、本町の中心部に立地する伏之前団地をモデル団地として設定し、隣接する都市公園を含め地域性を生かした住宅改善が図られた。

なお、今後伏之前団地入居者間のみならず、団地周辺住民との交流や団地内施設の有効活用により、総合的な暮らしよい住環境づくりが展開されていくものと思われる。



計画概要

敷地面積 29,165 m²

- | | | |
|----------|---|-------------------------------------|
| 1号棟 | 建築面積 681.05m ² 延床面積 1,884.62m ² RC造3階建て
ストリート型 1種標準 71.10m ² 3戸, 2種標準68.38m ² 17戸 | 2種小型 58.17m ² 4戸, (計24戸) |
| 2号棟 | 建築面積 681.05m ² 延床面積 1,884.62m ² RC造3階建て
ストリート型 1種標準 71.10m ² 3戸, 2種標準68.38m ² 17戸 | 2種小型 58.17m ² 4戸, (計24戸) |
| 3号棟 | 建築面積 341.88m ² 延床面積 946.38m ² RC造3階建て
ストリート型 1種標準 71.10m ² 3戸, 2種標準68.38m ² 7戸 | 2種小型 58.17m ² 2戸, (計12戸) |
| 4号棟 | 建築面積 326.20m ² 延床面積 933.03m ² RC造3階建て
コモン北入型 2種標準69.05m ² 11戸 2種小型 58.84m ² 1戸, (計12戸) | |
| 5号棟 | 建築面積 164.46m ² 延床面積 478.68m ² RC造3階建て
コモン北入型 1種標準 71.26m ² 3戸, 2種標準69.05m ² 2戸 | 2種小型 58.84m ² 1戸, (計 6戸) |
| 6号棟 | 建築面積 322.14m ² 延床面積 936.14m ² RC造3階建て
コモン南入型 2種標準68.70m ² 11戸 2種小型 57.92m ² 1戸, (計12戸) | |
| 7号棟 | 建築面積 326.20m ² 延床面積 933.03m ² RC造3階建て
コモン北入型 標準69.05m ² 11戸 小型 58.84m ² 1戸, (計12戸) | |
| 8号棟 | 建築面積 167.51m ² 延床面積 487.81m ² RC造3階建て
コモン北入型 標準71.68m ² 6戸 | (計 6戸) |
| 9号棟 | 建築面積 322.14m ² 延床面積 936.14m ² RC造3階建て
コモン南入型 2種標準68.70m ² 11戸 2種小型 57.92m ² 1戸, (計12戸) | |
| (合計120戸) | | |